

公開講座

東日本大震災への支援活動 から学ぶ

東日本大震災では、高齢者や障害者およびその家族、福祉や医療機関、それらの職員も、深刻な被害を経験しました。現地では、依然として厳しい状況が続いています。

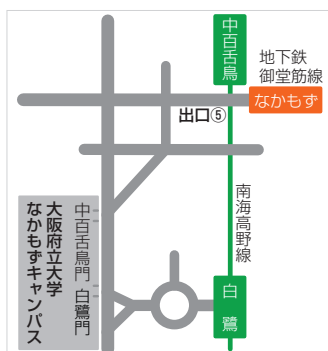
今回は、東京や大阪から現地入りして支援活動を経験された福祉職等をお招きし、現地で起きたことや、展開されている様々な活動の実際を、視覚的な資料もお示し頂きながらお話し頂きます。

今回の震災によって、福祉制度も含め、私たち社会のあり方全体が根幹から問い直されているように思われます。福祉職、福祉職を目指す学生、関心を持つ市民など、多くの方々にとって学ぶことの多い会になると考えています。ぜひ、ご参加下さい。

主催：大阪府立大学人間社会学部
大阪府立大学地域連携研究機構
地域福祉研究センター
大阪府立大学社会福祉学会
共催：学校におけるコラボレーション研究会

アクセス

南海高野線
白鷺駅 徒歩10分
地下鉄御堂筋線
なかもず駅
徒歩15分



日 時

2011年7月30日(土)

14:00~17:00 (13:30より受付)

会 場

大阪府立大学 学術交流会館 多目的ホール

(定員200名・参加費無料)

プログラム

被災地支援の活動報告

1. 松友 了 さん

(社会福祉士事務所・早稲田すばいく)

岩手県陸前高田市等における障害者支援活動

2. 吉本良一 さん

(大阪府立砂川厚生福祉センター)

宮城県南三陸町における地域包括支援センター業務の後方支援

3. 所 正文 さん(堺市社会福祉協議会)

震災直後の災害ボランティアセンター立ち上げと継続的な後方支援活動

4. 府大関係者の報告

(1) 松居 勇 さん

(大阪府立大学学生センター/ボランティアセンター)

(2) 小倉あゆみ さん(人間社会学部3年)

パネルディスカッション

司会：小野 達也 准教授

(大阪府立大学人間社会学部)

子育て教育系キャリア・コラボ力育成

2007年にスクールソーシャルワーク(SSW)研究会を立ち上げ、2008年から学校におけるコラボレーション研究会として拡充し、2009年学内にはGPとしてこの活動を継続してきました。そして、2010年には就業力GP「子育て教育系キャリア・コラボ力育成」として文部科学省から採択され、大学全体の企画として発展してきました。

お申し込み・お問い合わせ

大阪府立大学 就業力GPホームページのお申し込みフォームより、または、裏面にご記入の上 FAXにてお申し込みください。

<http://www.opu-collabo.com/> FAX : 072-254-9797



公立大学法人

大阪府立大学
OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号
大阪府立大学人間社会学部 就業力GP推進室
事業代表者 山野則子 連絡先 072-254-9797
<http://www.opu-collabo.com/>